

ホンモノの暮らし第一へ、平和を守るために全力をあげます

任期後半に入った武内市長が発表した2025（令和7）年度の市予算案は、「成長への反転攻勢予算」と銘打ち、「女性が『自分らしく』輝けるまち」など3つの重点テーマを掲げています。なかでも、外国人の転入で昨年プラスに転じた人口の社会動態を強調する市長一流の派手な演出も、自然動態がマイナス超過で、実態は依然として大幅な減少です。

◆喫緊の物価高に無策

市民を苦しめている物価高に対し、国の財源による福祉施設等への光熱費やプレミアム商品券発行等の支援以外、市独自の対策はほとんどありません。

また、市は「雇用の場の創出」として半導体を中心に「大型企業誘致」へ30億円の補助金を打ち出していますが、市内事業所の99%を占め、市の経済を支えている地元中小企業、小規模事業者への「成長支援」にはわずか3億円です。

◆これも「稼げるまち」？

昨年12月、関係者や利用者の意見も聞かず、市議会への説明不足なまま、生涯学習活動、地域の自主的・主体的なコミュニティ活動を支える市民センターの「営利を目的とした利用」を認める条例「改正」が強行されました。貸館業への変貌です。

◆市民との協働で成果と変化

一方、保育現場の働きやすい環境づくりのための「保育人材雇用支援事業」や、妊産婦の出産前後の支援体制を強化する「育ちのはじまりサポート事業」が盛り込まれました。市民の運動とわが党の議会論戦で、市議選の当選者57人のうち53人が「学校給食の無償化」に賛成と回答（NHKアンケート）するなど、議会が大きく変化しています。

◆平和で住みよいまちへ

私たちは市民のみなさんと力を合わせ、「下水道料金の4ヶ月分の免除」「ごみ袋代無料化」で物価高騰から暮らしを守ります。住みよい北九州市へ「学校給食の無償化」「補聴器購入助成」の実現に全力をあげます。そして、石破自公政権による大軍拡に反対し、北九州空港の軍事利用を許さず、平和を守るために力を尽くします。

日本共産党北九州市会議員団



団長
戸畑区
荒川 徹



副団長
門司区
高橋 都



幹事長
若松区
山内 涼成



政調会長
小倉北区
大石 正信



八幡西区
永井 佑



八幡西区
伊藤 淳一



小倉南区
宇土浩一郎



北九州市議団HP



X (Twitter)

目 次

	ページ
人口	1～4
令和7年度予算	5・6
市の財政	7・8
市の負担	9・10
学校給食	11・12
補聴器購入助成制度	13・14
行財政改革推進	15・16
企業誘致	17・18
市民センター	19・20
門司港地域	21・22
災害対策	23・24
自衛隊と自治体	25・26
火災状況	27・28
ゴミステーション／北九州市議会	29・30
実現・前進したもの	31・32

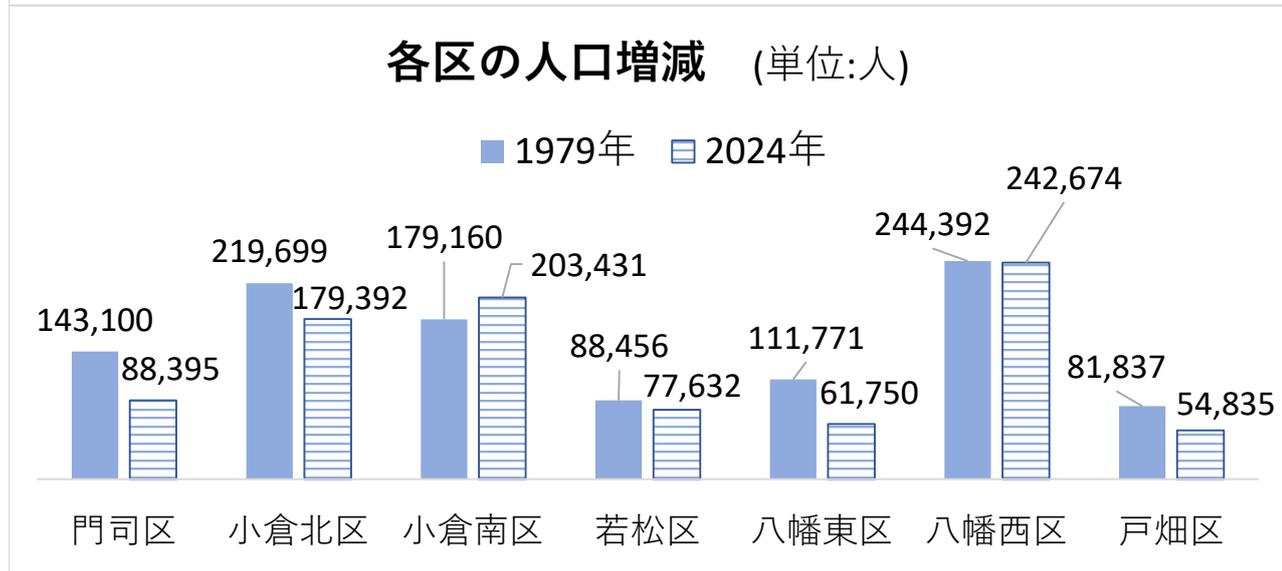
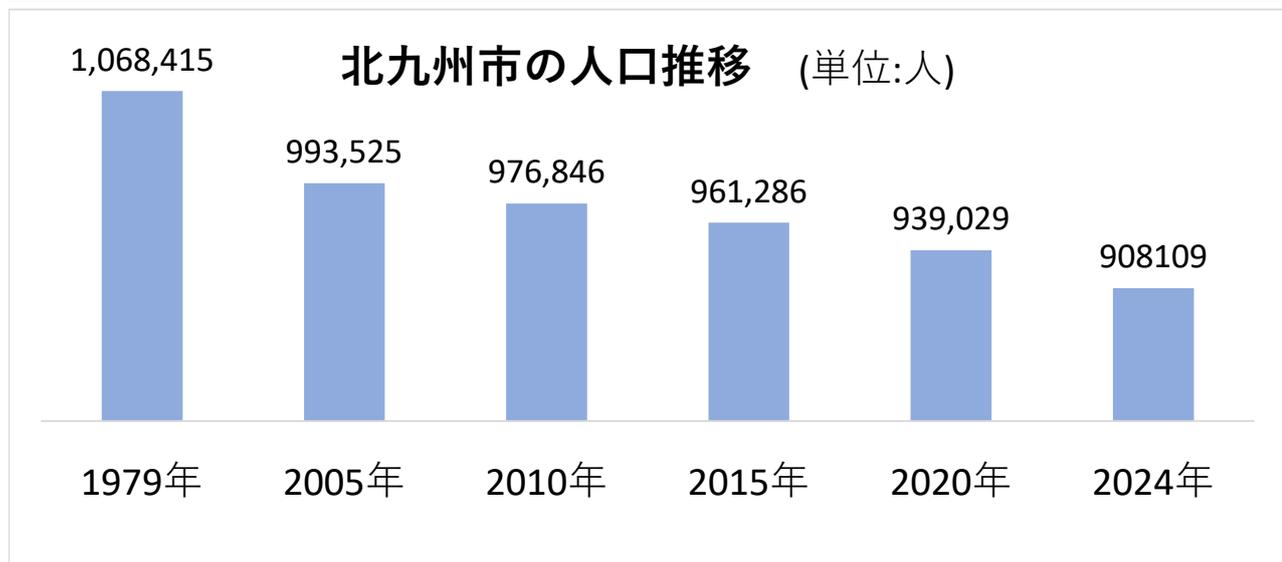
議員紹介

荒川 徹	33
高橋 都	34
山内 涼成	35
大石 正信	36
永井 佑	37
伊藤 淳一	38
宇土 浩一郎	39

●北九州市の人口変動とその特徴

《北九州市の人口》 「北九州市推計人口」 各年10月1日現在 (単位:人)

区分	人口・世帯数・1世帯あたり人員			世帯数 (単位:世帯)	総人口数 前年対比
	推計人口				
	計	男	女		
2019年	940,141	443,619	496,522	431,960	1,561
2021年	931,551	439,491	492,060	436,887	-8,590
2022年	924,143	441,322	489,245	438,058	-7,408
2023年	916,241	432,717	483,524	438,678	-7,902
2024年	908,109	429,178	478,931	439,285	-8,132
門司区	88,395	40,643	47,752	42,319	-1,427
小倉北区	179,392	84,223	95,169	97,662	-647
小倉南区	203,431	96,683	106,748	92,925	-1,575
若松区	77,632	37,218	40,414	34,220	-830
八幡東区	61,750	29,219	32,531	29,987	-874
八幡西区	242,674	114,553	128,121	114,380	-1,911
戸畑区	54,835	26,639	28,196	27,792	-868

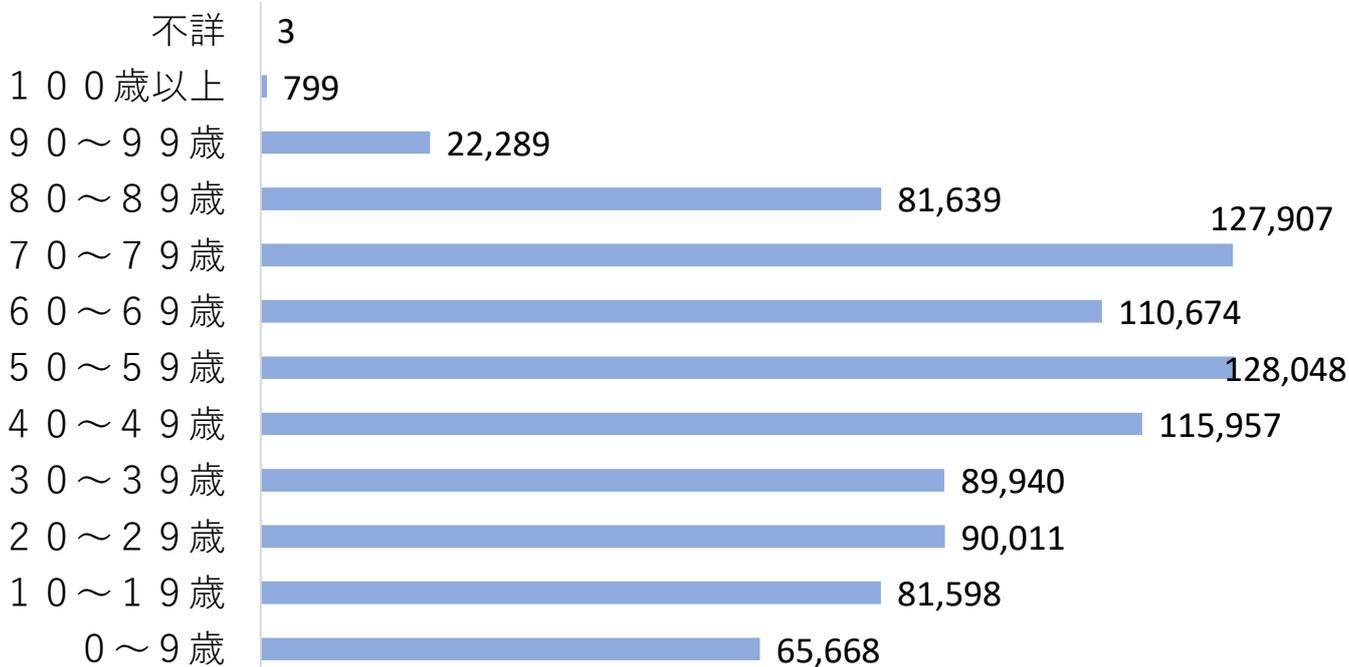


《年齢別人口》

「年齢別」 各年9月30日現在 (単位:人)

区分	2019年	2020年	2023年	2024年
総計	951,047	945,453	922,665	914,533
0～9歳	76,324	74,603	67,825	65,668
10～19歳	85,362	84,577	82,293	81,598
20～29歳	91,921	91,634	90,299	90,011
30～39歳	102,196	99,232	92,113	89,940
40～49歳	131,670	129,750	119,870	115,957
50～59歳	115,844	117,615	125,238	128,048
60～69歳	127,414	121,878	111,837	110,674
70～79歳	127,609	130,697	130,031	127,907
80～89歳	73,770	75,546	80,553	81,639
90～99歳	18,325	19,186	21,812	22,289
100歳以上	609	732	791	799
不詳	3	3	3	3

2024年 年齢別人口



昨年度までのデータと比べると、49歳までの人口は減り続けており、増加傾向があるのは50歳以上の項目ばかりです。市全体の高齢化がより進んでいます。

また、出生数は前年度対比で、-258人と減少の一途をたどっています。

少子高齢化の課題は一層深刻なものになってきています。



《人口異動》

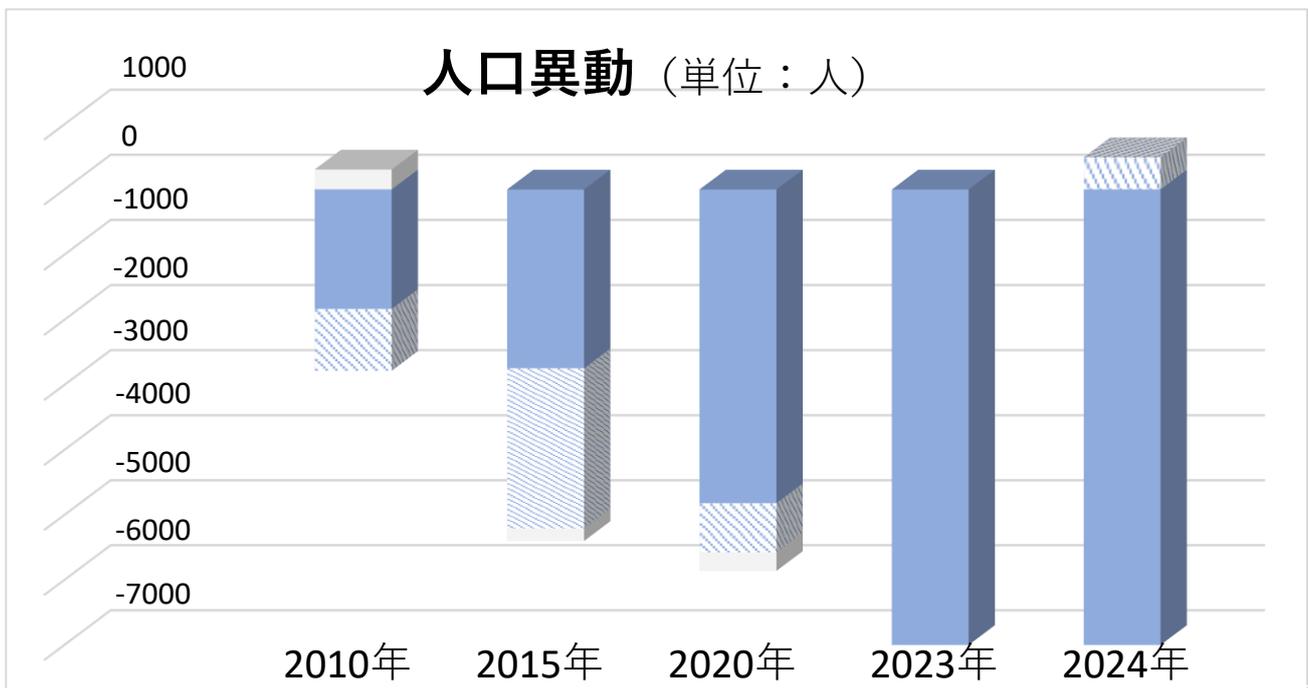
北九州市は、「転入超過が60年ぶり実現」と社会動態がプラスになったことを絶賛していますが、自然動態は前年度と比べて7,927人の減です。依然として大幅なマイナスであり、人口減少に歯止めはかかっていません。



(単位:人)

年	人口増減	自然動態		自然増減	社会動態		社会増減	その他
		出生	死亡		転入	転出		
2010年	-2,479	8,369	9,665	-1,832	45,918	52,961	-951	304
2015年	-5,400	7,942	10,686	-2,744	43,974	46,437	-2,463	-193
2020年	-5,860	6,570	11,388	-4,818	42,030	42,787	-757	-285
2023年	-8,142	5,595	13,235	-7,640	42,603	42,809	-206	-296
2024年	-7,679	5,373	13,300	-7,927	42,573	42,081	492	-244

「推計人口異動状況」(各年1月現在)



※各年の数値は、当年の1月～12月の動態を示している。

※その他の増減は、職権記載、職権削除、帰化等

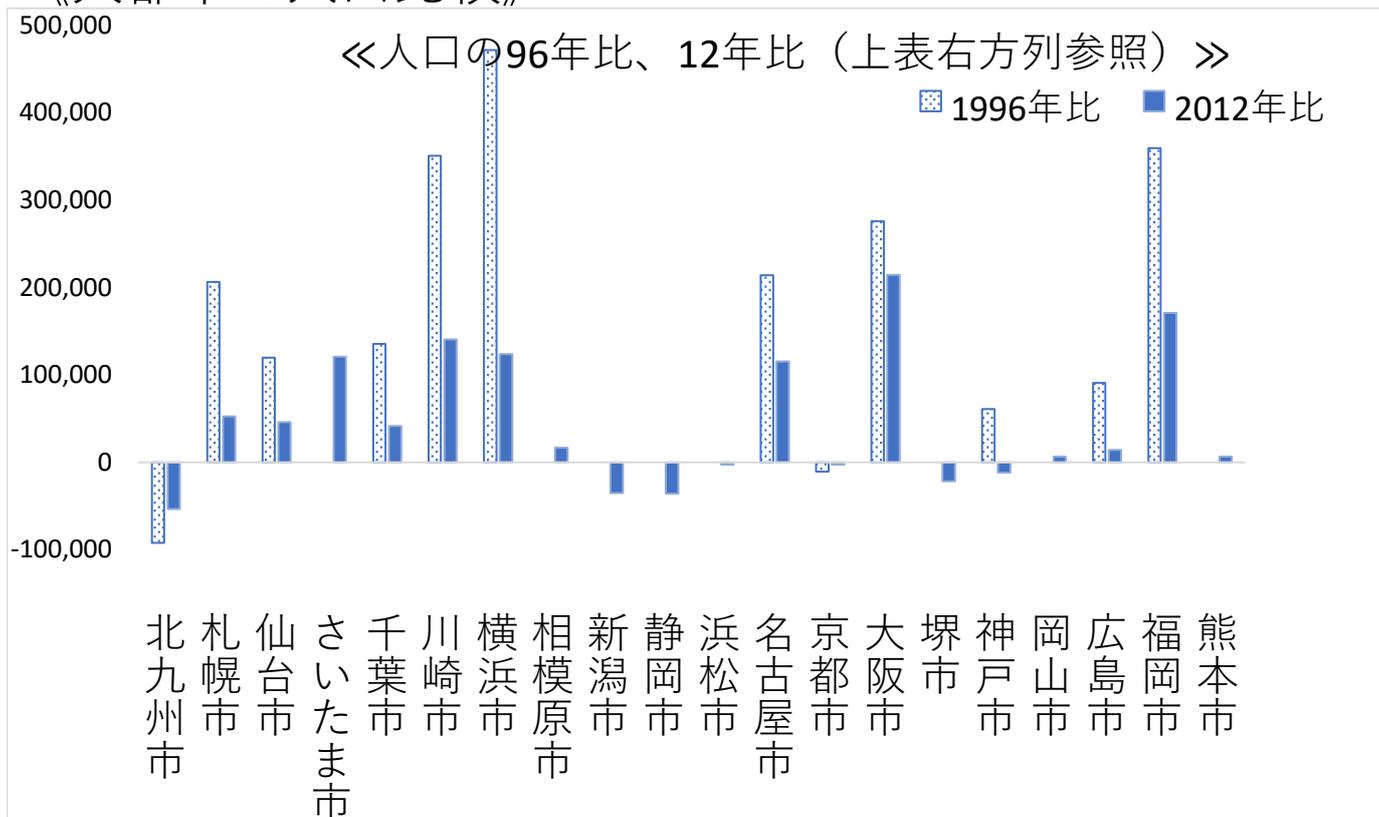


《行政施策への要望》 令和6年度 北九州市「市民意識調査」より

- 1位 保険、医療、介護、福祉などの充実
- 2位 住まい環境の充実
- 3位 まちの魅力を高める
- 4位 防災や防犯のまちづくり
- 5位 子育て支援の推進



《大都市の人口比較》



	1996年	2012年	2024年	1996年	2012年比	
北九州市	1,013,407	974,691	921,241	-92,166	-53,450	95%
札幌市	1,750,627	1,904,319	1,956,928	206,301	52,609	103%
仙台市	946,652	1,020,241	1,066,362	119,710	46,121	105%
さいたま市		1,223,954	1,345,012		121,058	110%
千葉市	843,543	937,146	978,899	135,356	41,753	104%
川崎市	1,178,564	1,388,481	1,529,136	350,572	140,655	110%
横浜市	3,281,270	3,629,257	3,752,969	471,699	123,712	103%
相模原市		700,923	717,861		16,938	102%
新潟市		802,778	767,565		-35,213	96%
静岡市		713,640	677,736		-35,904	95%
浜松市		791,710	788,985		-2,725	100%
名古屋市	2,083,627	2,182,154	2,297,745	214,118	115,591	105%
京都市	1,390,305	1,382,113	1,379,529	-10,776	-2,584	100%
大阪市	2,481,923	2,543,137	2,757,642	275,719	214,505	108%
堺市		838,675	817,041		-21,634	97%
神戸市	1,439,399	1,512,109	1,500,425	61,026	-11,684	99%
岡山市		691,955	698,671		6,716	101%
広島市	1,087,854	1,164,654	1,178,773	90,919	14,119	101%
福岡市	1,234,443	1,422,831	1,593,919	359,476	171,088	112%
熊本市		725,005	731,722		6,717	101%

総務省「【総計】住民基本台帳人口・世帯数（市区町村別）」（各年1月1日現在）

※96年の数字は、当時政令市ではなかった都市は入っていない

※調査公開は毎年7～8月

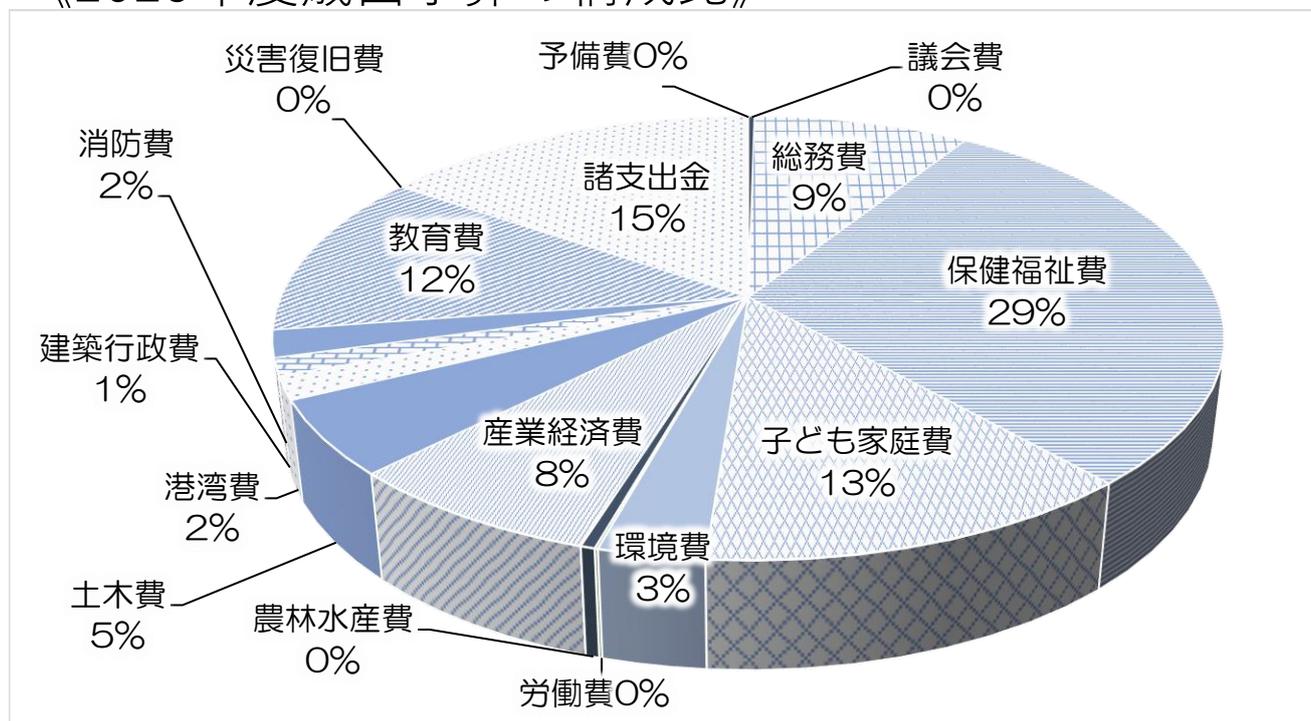
●北九州市の財政とその変化・特徴

《2025年度の一般会計歳出予算案》

(単位：百万円)

区分	2025年度		2024年度		前年対比
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	
計	643,483	100.0	627,883	100.0	15,600
議会費	1,583	0.3	1,662	0.3	▲ 79
総務費	56,373	8.2	51,332	7.1	5,041
保健福祉費	189,551	29.3	183,960	25.7	5,591
子ども家庭費	81,900	12.2	76,515	11.3	5,385
環境費	19,711	6.3	39,603	2.5	▲ 19,892
労働費	575	0.1	470	0.1	105
農林水産費	2,687	0.4	2,737	0.3	▲ 50
産業経済費	48,534	8.8	55,270	19.2	▲ 6,736
土木費	34,804	5.2	32,541	5.3	2,263
港湾費	10,876	1.4	9,098	1.0	1,778
建築行政費	8,102	1.4	8,739	1.4	▲ 637
消防費	12,659	2.1	13,362	2.0	▲ 703
教育費	77,192	12.0	75,253	10.9	1,939
災害復旧費	1	0.0	1	0.0	0
諸支出金	98,635	12.3	77,040	12.6	21,595
予備費	300	0.0	300	0.3	0

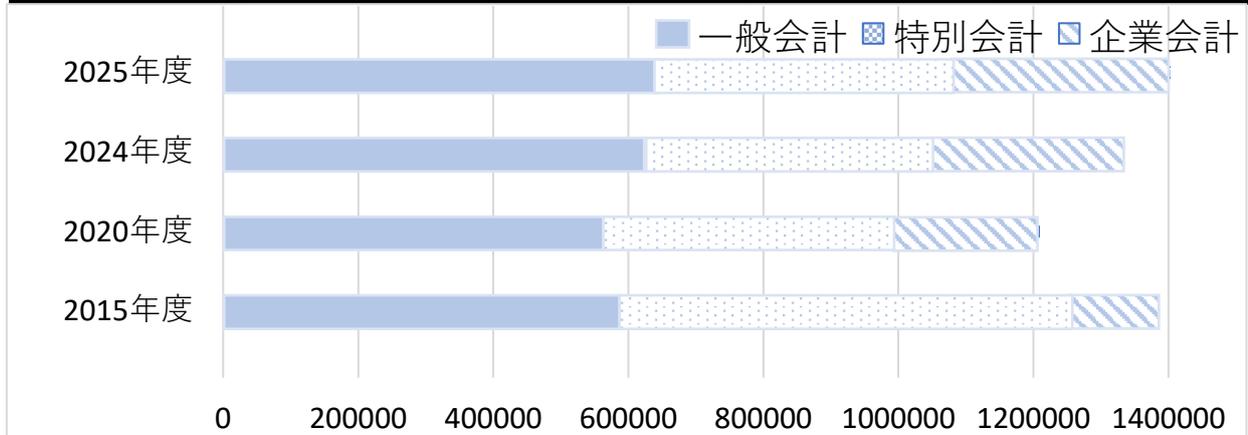
《2025年度歳出予算の構成比》



《大分類予算の推移》

(単位：百万円)

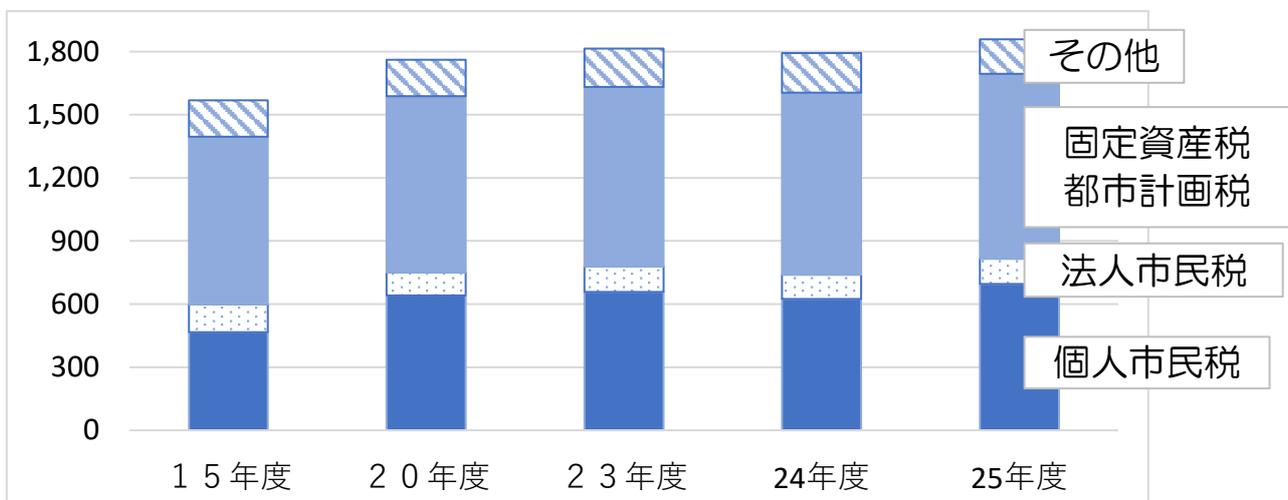
	2015年度	2020年度	2024年度	2025年度
一般会計	587,301	570,298	627,883	643,483
特別会計	674,686	424,132	422,190	439,775
企業会計	123,364	213,670	283,658	324,042
合計	1,385,351	1,208,100	1,333,731	1,407,300



2025年度の予算総額は、1兆4,073億円。新設した「北九州市ボートレースによる未来のまちづくり投資基金」への積立金(+200億円)や扶助費及び福祉・医療関係繰出金(+109億円)が増加したことなどにより、過去最高の予算規模となっています。

《市税の推移》

(単位：億円)

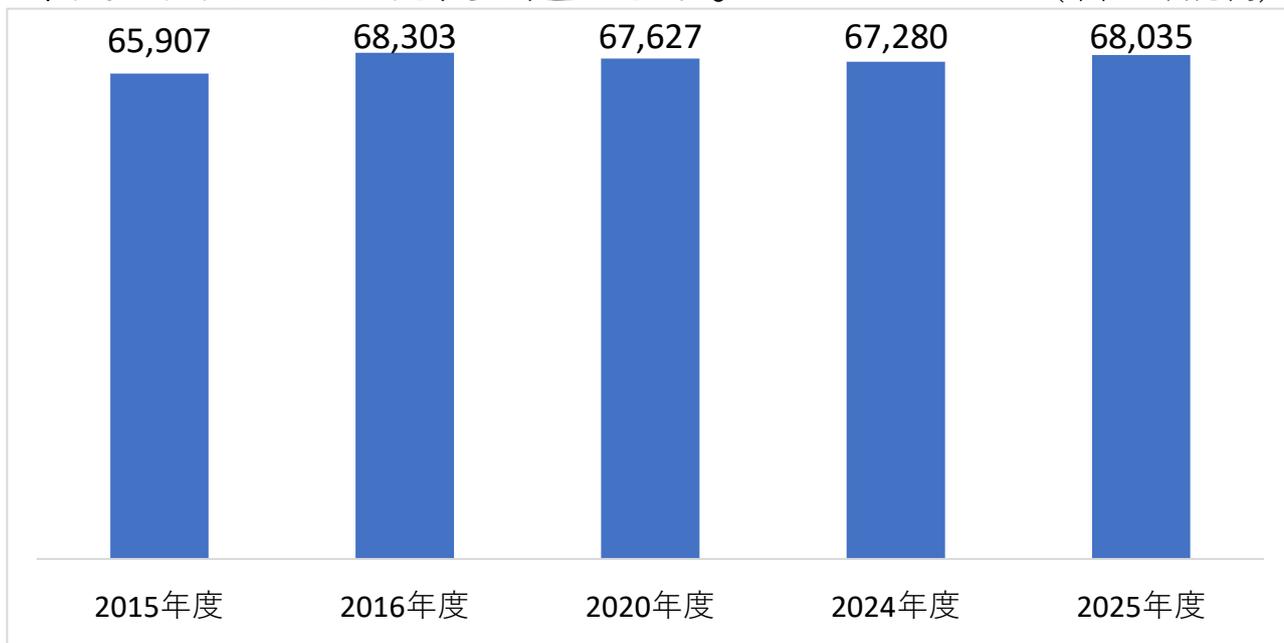


市税は、市民税・固定資産税・軽自動車税・市たばこ税・事業所税などからなり、市の収入の根源です。

2025年度の市税当初予算は1,885億円で、前年度比91億円の増。税目別では、個人市民税が定額減税終了により71億円の増、法人市民税が7億円、固定資産税・計画都市税が13億円の増となりました。

《毎年度公債費（一般会計の借金払い）の推移》

2025年度の借金返済額は、一般会計だけで680億円弱です。前年度より8億円の増となっています。1年間で返す金額で、市民一人あたり7万円を超えます。
 (単位：百万円)

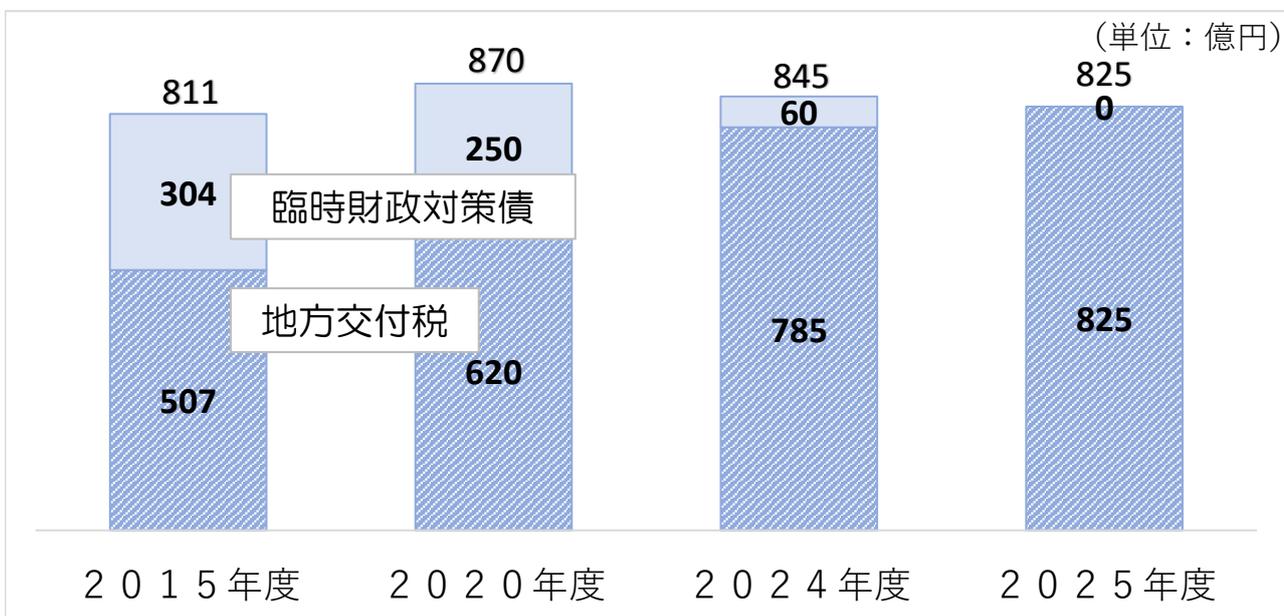


※公債費 地方債の元利償還費と、一時借入金の利息の合計。

《臨時財政対策債（国からくるお金）》

臨時財政対策債は、国の税収が好調であること等により発行せず、対前年度比60億の減となっています。

※臨時財政対策債とは、本来地方交付税で交付されるものの一部を地方債として各地方公共団体が借り入れるもの。



※令和5年度までは決算額、令和6年度からは予算額

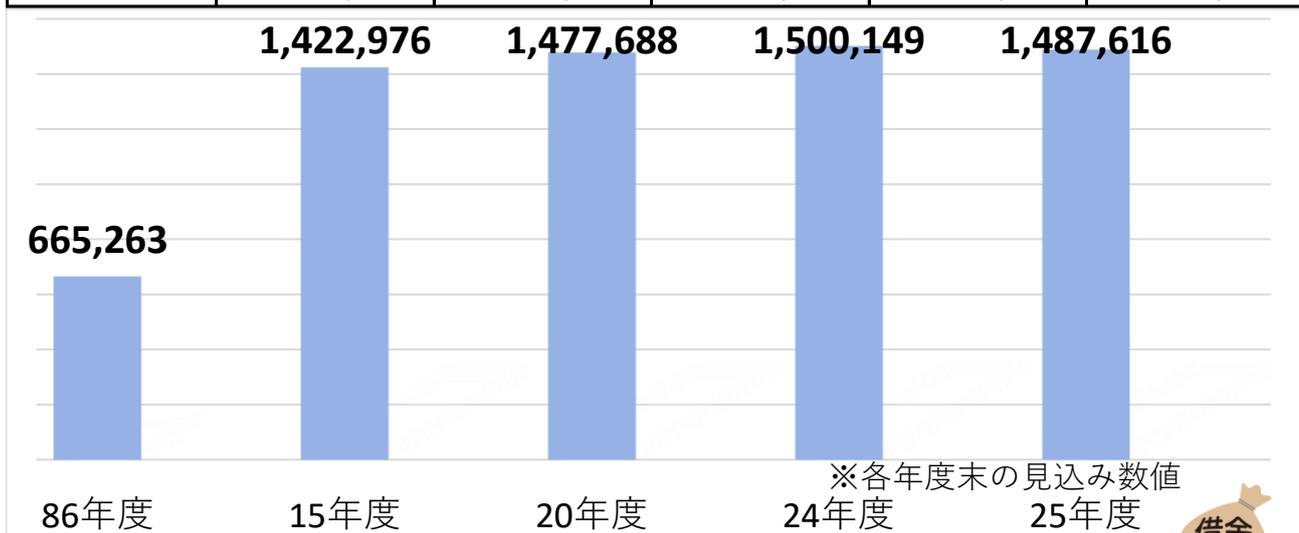
《北九州市の市債（借金）総額の推移》

北九州市の借金（市債）は、ムダな大型公共事業を乱発してきた結果、土木債などが膨大にふくらんだままです。

全会計で1兆4,876億円で、下関北九州道路が実際に建設されたら、さらに膨大な借金を抱えることとなります。

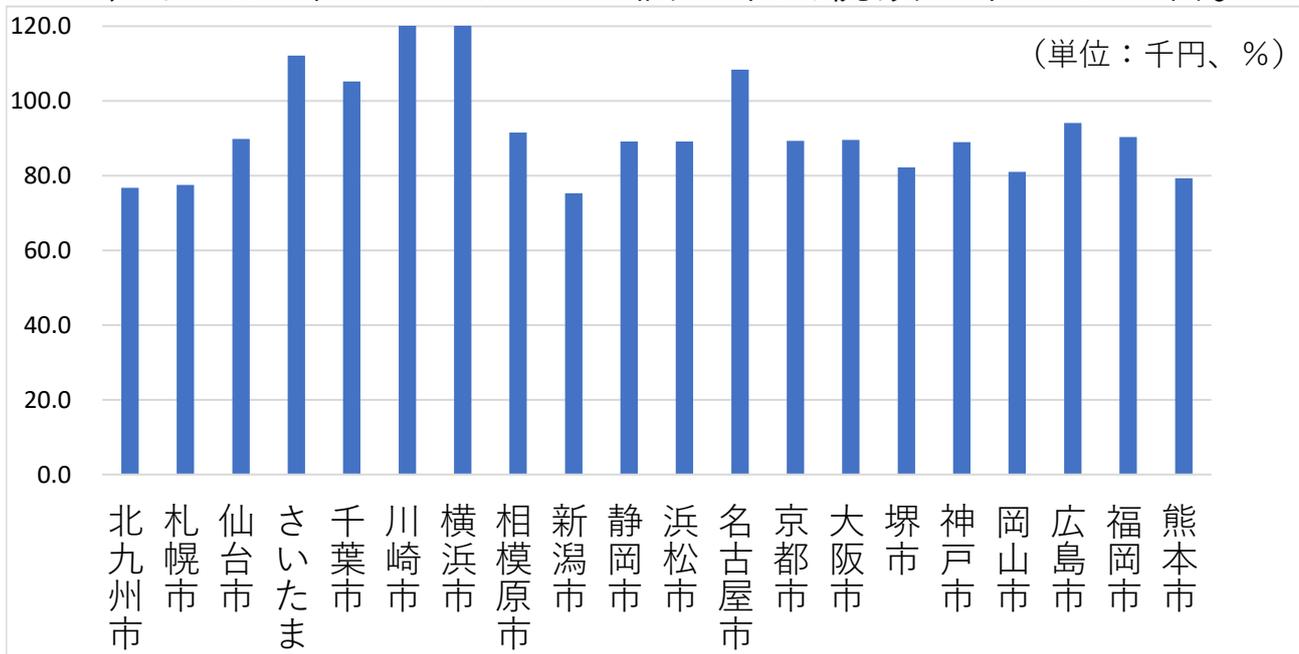
(単位：百万円)

区分	86年度	15年度	20年度	24年度	25年度
総額	665,263	1,422,976	1,477,688	1,500,149	1,487,616
一般会計	307,358	1,065,005	1,180,858	1,222,170	1,206,604
特別会計	78,097	100,967	68,472	61,148	61,265
企業会計	279,808	257,003	228,357	216,830	219,746



《市民一人当たりの個人市民税》

個人市民税額は、各年度の予算額を推計人口で割ったもので、北九州市の一人あたり個人市民税額は下から2番。



●市の負担

《R7年度予算の各事業投資額》（単位：億円）

①第三セクター等改革推進債【25.4億円】

市が整備した土地を企業に売却することで収入を得る事業。令和6年度予算でも赤字であり、令和17年までの起債償還額と合わせ、毎年20億円以上を市が負担し続けています。

起債総額	起債残高	年度償還額	収入	支出	赤字
403	215.6	23.1	3.4	5.7	2.3

②ひびきコンテナターミナル（HCT）【3.2億円】

若松区の響灘に総額1,000億円で建設した大水深港湾施設。当初は民間に運用を任せたものの、船荷(コンテナ)が集まらず、約40億円で市が買い戻し、令和9年まで返済。毎年2億円前後の赤字を公金で支え続けています。

起債総額	起債残高	年度償還額	収入	支出	赤字
40	4.3	2.1	2.9	4	1.1

③ミクニワールドスタジアム北九州【3.8億円】

ギラヴァンツ北九州のホームスタジアムとして、J1基準を満たした球技専用スタジアム。スポーツ振興くじの助成金を含め、約100億円をかけて建設。完成目前にJ2から降格し、期待のJ1リーグは一度も実現していません。

起債総額	起債残高	年度償還額	収入	支出	赤字
72.4	52.2	2.5	0.4	1.7	1.3

ギラヴァンツ北九州への補助金【9,450万円】

・ホームゲームやアウェイへの遠征費……	3,500	万円
・ホームタウン推進事業……	4,050	万円
・ADボード広告費……	1,900	万円
・重要政策PR事業……	-	万円

④アジア太平洋インポートマート（AIM）【7.7億円】

「輸入促進」をはかる拠点として313億円で建設したものの、計画は破綻。令和5年3月末の入居率は94.2%ですが、市の施設がそのうちの35.3%を占めており、賃料（税金）を払うことで支え続けている。

賃貸料	運営費	市予算	赤字累計
4.5	3.2	7.7	3.8

※赤字累計は令和4年度決算額
令和10年までに市が返済します

《やめない投資》

- ・ 下関北九州道路 3,500億円（予定）

【令和7年度予算】調査費：1,200万円

必要性が乏しく、採算性がなく、そして安全性が担保できない「下関北九州道路」の事業に固執することは、市長の掲げる「市政変革」にも反するものです。

=== 必要性...事故などによる通行止めは2日に1回で12分間
採算性...建設費3,500億円は物価高騰前の試算
市の負担分も明らかになっていない
安全性...想定ルートには小倉東断層が存在

《大規模国際スポーツ大会の市の負担（令和6年度）》

大会名	事業費（約）	市負担金	備考
バレーボールネーションズリーグ2024福岡大会	10億1,000万円	—	会場減免
ツール・ド・北九州2024	7億4,000万円	1,500万円	会場減免
第2回FIGパルクール世界選手権・北九州	2億5,000万円	1億円	予算ベース
WTTファイナルズ福岡2024	2億1,000万円	—	会場減免
BREAKING WORLDMATCH2025	1億円	—	予算ベース 会場減免

●学校給食

《給食食材価格高騰対応事業【820万円】》

北九州市は給食費の値上げ相当分の支援をR7年度も引き続き実施する予算案を発表していますが、学校給食の無償化に関しては何も進展していません。

市議選の当選者57人のうち53人が無償化に対して賛成の意思を示しています。（NHK候補者アンケートより）

いよいよ実現に向けた市民運動と議会論戦が重要になっています。

《自治体独自の無償化の実施状況》

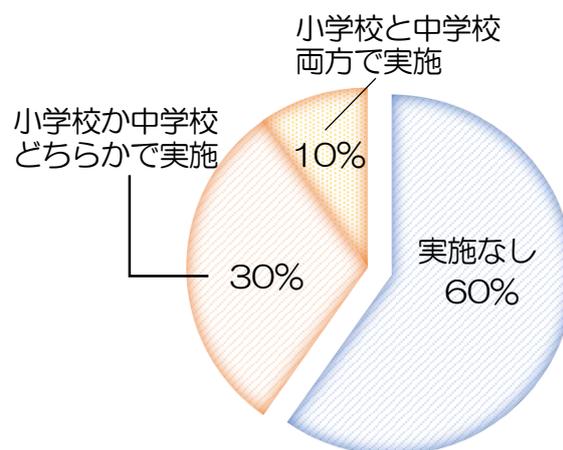
文科省は令和5年9月1日現在の学校給食無償化の実態調査を行い6年6月に結果を発表しました。

・実施自治体数

1794自治体中、無償化を実施した自治体は722でした。

うち、小・中学校無償化実施は、547自治体（30.5%）。

6年前の4.4%から7倍に増えています。

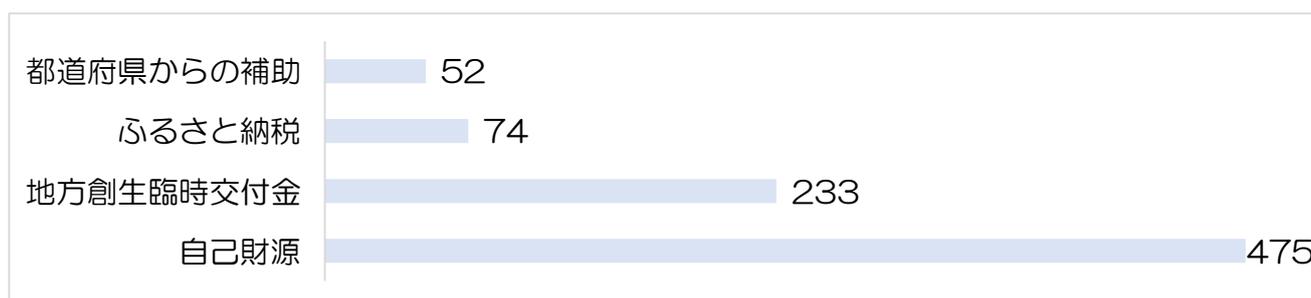


・実施理由

無償化を実施するようになった理由は、9割を超える自治体が「子育て支援」（現在の児童生徒がいる家庭に対する支援）、続いて「少子化対策」（子ども増を期待した支援）となっています。

・実施財源

無償化の財源は、「自己財源」が475自治体で最も多く、続いて「地方創生交付金」の活用が233自治体となっています。



《誰ひとり取り残さない学校給食》

・2023年（R5年）9月議会

アレルギーや宗教上の理由で、給食を満足に食べられない子どもたちがいます。1日でも多く、他の子と同じメニューが食べられるようにするため、献立の改善や直営で給食を提供するモデル校を作り、情報や技術を蓄積させ、幅広い対応を市へ求めています。

・2024年（R6年）2月

「北九州市学校給食献立委員会」で、誰でも食べられる献立の研究を開始しました。ムスリムの方が一日でも多く給食を食べられるよう、鶏肉を使用した調理・メニューを検討しはじめました。

・2025年（R7年）2月17日

北九州市の小学校で「みんな一緒に楽しめる」をテーマに、アレルギーフリーの給食「にこにこ給食」が提供されました。

この献立は、食物アレルギーの原因となる小麦や卵など、消費者庁が指定している特定原材料などを使わずに作られたものです。

主菜の魚と豆を使った料理は、から揚げ粉と大豆の代わりに、それぞれ米粉とひよこ豆が使用されています。また、牛乳の代わりにみかんジュースなど、アレルギーや宗教に配慮し、全ての子どもと一緒に食べられる献立となりました。

「同じメニューでおいしかった」「みかんジュースもおいしかった」「魚料理が好きで、おいしかった」などの感想が寄せられています。

「誰ひとり取り残さない学校給食」の実現へ、大きく前進しました。



●補聴器購入助成制度

《高齢化の状況》

政令指定都市の高齢化率（総人口に占める65歳以上の割合）は、都市によって大きく異なります。例えば、2024年1月1日時点で、北九州市の高齢化率は31.42%と最も高く、川崎市は20.26%と最も低い値となっています。

	R6.1	R5.1
北九州	31.4	31.2
静岡	31.0	30.7
新潟	30.4	30.0
神戸	28.9	28.6
全国	28.7	28.5
浜松	28.6	28.2
札幌	28.5	28.0
京都	28.4	28.5
堺	28.3	28.3
福岡県	28.0	27.9
熊本	27.3	26.8
岡山	27.0	26.7
相模原	26.4	26.2
千葉	26.3	26.2
広島	26.2	25.8
仙台	25.0	24.6
横浜	25.0	23.2
名古屋	24.9	25.0
大阪	24.5	25.1
さいたま	23.2	23.2
福岡	22.2	22.2
川崎	20.2	20.1

「令和6年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）」：総務省

《難聴の有病率》

加齢性難聴は、日常生活を不便にし、家族や友人とのコミュニケーションが困難になるなど生活の質を落とします。また、聞こえにくくなることで、脳に入ってくる情報が少なくなることが脳の機能の低下につながり、鬱や認知症の原因になることが指摘されています。加えて、背後からの車両の接近に気づけなくなり、交通事故に遭いやすくなる危険性などが懸念されています。

《25db以上の難聴者の有病率》

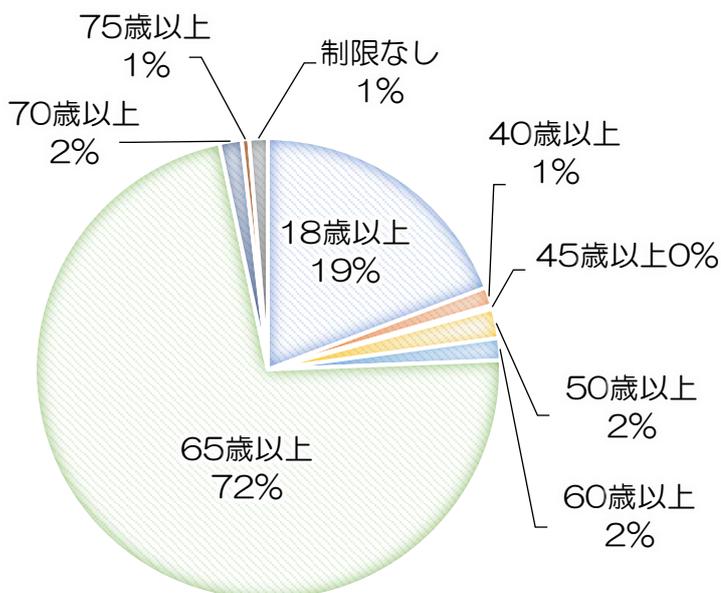
年代	男性	女性
60～64	18.8%	10.6%
65～69	43.7%	27.7%
70～74	51.1%	41.8%
75～79	71.4%	67.3%
80～	84.3%	73.3%

《補聴器助成導入自治体数》

2022年10月31日時点では114自治体でしたが、2024年12月1日時点では、390の市区町村で実施されています。（一般社団法人日本補聴器販売店協会）
約2年で3倍以上に実施自治体が広がっています。

対象年齢	自治体数
18歳以上	75
40歳以上	5
45歳以上	1
50歳以上	8
60歳以上	6
65歳以上	282
70歳以上	6
75歳以上	2
制限なし	5

《助成対象年齢の割合》



- ・補聴器相談医の受診が要件..... 52自治体
- ・認定補聴器技能者からの購入が要件..... 91自治体
- ・うち、認定補聴器専門店からの購入が要件..... 38自治体

●行財政改革推進

《北九州市アドバイザー》12名

世界的な活動や国内各地でのオピニオンリーダーとして影響力を持つ方に、大局的・専門的な助言や北九州市に関する発信等をしてもらうことが目的。

《北九州市アドバイザー活用状況》

令和5年度の市支出額順にTOP5のアドバイザー活用状況です。

【鎌田 實】諏訪中央病院 名誉院長

内容	市支出額（円）
「北九州市のポテンシャルに基づく可能性」「その可能性を引き出すためのアクション」などにかかる意見交換会（注1）	30,000
新ビジョン策定にかかるインタビュー（注2）	25,000
次期高齢者プラン名称変更等へのアドバイス	30,000
健康づくり講演会講師	999,581 ※
第三次北九州市健康づくり推進プラン策定アドバイザー	
健康づくり講演会講師	992,585 ※

【林 英恵】Down to Earth株式会社代表取締役

※はイベント経費を含む

内容	市支出額（円）
「北九州市のポテンシャルに基づく可能性」「その可能性を引き出すためのアクション」などにかかる意見交換会（注1）	30,000
「北九州市職員のからだの健康づくりのための計画」の方針に関する相談	60,000
健康づくり講演会講師 市政だより寄稿	988,900 ※
第三次北九州市健康づくり推進プラン策定アドバイザー	

※はイベント経費を含む

【鎌田 恭幸】 鎌倉投信株式会社代表取締役社長

内容	市支出額（円）
「北九州市のポテンシャルに基づく可能性」「その可能性を引き出すためのアクション」などにかかる意見交換会（注1）	30,000
新ビジョン策定にかかるインタビュー（注2）	25,000
イベントへの登壇	116,072

【佐々木 紀彦】 PIVOT株式会社代表取締役CEO

内容	市支出額（円）
「北九州市のポテンシャルに基づく可能性」「その可能性を引き出すためのアクション」などにかかる意見交換会（注1）	30,000
新ビジョン策定にかかるインタビュー（注2）	25,000
イベントへの登壇	99,561
東京での企業誘致フォーラムのモデレーター	—

【隈 研吾】 株式会社隈研吾建築都市設計事務所

内容	市支出額（円）
「北九州市のポテンシャルに基づく可能性」「その可能性を引き出すためのアクション」などにかかる意見交換会（注1）	30,000
アーバンデザイン意見交換	88,240
新ビジョン策定にかかるインタビュー（注2）	25,000

（注1）「北九州市のポテンシャルに基づく可能性」「その可能性を引き出すためのアクション」などにかかる意見交換会（1人：30,000円）には、他5名が参加。

（注2）新ビジョン策定にかかるインタビュー（1人：25,000円）には、他2名が参加しています。

●企業誘致

《R7年度大企業予算：約30億円》

【大型誘致案件の実現・関連企業集積促進】

- ・半導体サプライヤー集積促進事業 2,300万円
- ・海外半導体関連事業ビジネス誘致事業 1,300万円
- ・まちぐるみでIT企業集積「ITScrumkitaQ」推進事業 4,200万円

【企業の設備投資・オフィス整備の促進】

- ・企業立地促進補助金 17億2,300万円
- ・オフィス立地促進補助金 3億400万円
- ・次世代スマートビル建設促進補助金 6,200万円

《R7年度中小・中堅企業予算：約3億4,000万円》

【中小企業の生産性向上と新たな価値の創造】

- ・中小企業における生産性向上・DX推進事業 2億円
- ・カーボンニュートラルを
成長の機会と捉えたGX推進事業 4,800万円
- ・従業員エンゲージメントを高める
職場環境づくり応援助成金 900万円
- ・マーケットインプロダクト創造事業 1,000万円

【地域中核企業の飛躍的成長への挑戦】

- ・「未来を担う地域中核企業」成長促進プロジェクト 2,500万円

【サービス産業の生産性向上】

- ・魅力ある商店街づくり支援事業 2,600万円
- ・付加価値UP！儲かるサービス産業促進事業 300万円
- ・大きなシャッターヒラクプロジェクト 1,000万円
- ・商店街テナントリーシング支援事業 500万円
- ・ぬか炊きブランディング事業 500万円

大企業への誘致に偏った30億円の補助金ではなく、市内の中小企業を応援する、賃上げ支援や販路拡大への支援などを強化することが必要です。

《半導体工場（後工程）の若松への誘致》

ASEグループの日本法人ASEジャパンが本市と約16ヘクタールの市有地を約34億円で取得する仮契約を結びました。場所は、若松区の北九州学術研究都市の舟尾山周辺の広大な土地で、この土地を囲むように新興住宅地が広がっています。

企業誘致にあたって、周辺住民の現在の住環境を脅かすことがあってはなりません。また、すぐ近くには市内最大のマンモス校であるひびきの小学校があり、通学路の安全確保など、地域住民から不安の声が寄せられています。

《菊陽町からみえる懸念》

・渋滞など生活環境への影響

工業団地につながるすべての道路で数キロの渋滞。
地価が高騰し、家賃が2倍以上に跳ね上がり転院する病院も。

・水質など自然環境への影響

暮らしの水が100%地下水で賄われており、地下水枯渇の不安。
また、有機フッ素化合物（PFAS）による地下水の水質汚染の不安。

《近隣で発覚した水質汚染》

遠賀地域の航空自衛隊芦屋基地で有機フッ素化合物が「暫定目標値」の30倍の値が検出されました。

また北側の水路の水質検査で、「暫定指針値」の4.2倍の値が検出されています。



「2025/1/10 西日本新聞より引用」

※Per- and Polyfluoroalkyl Substances（ペル・ポリフルオロアルキル化合物）

PFASとは「フォーエバーケミカル（永遠の化学物質）」とも呼ばれ、自然環境や人体内で分解されにくいことが大きな問題になっています。

【主な用途】

- ・フライパンのコーティング（例：テフロン加工）
- ・耐水・防汚加工された衣類や靴（例：ゴアテックス）
- ・食品包装（例：ファストフードの包装紙、ピザボックス）

【健康リスク】

- ・発がん性の可能性
- ・ホルモンバランスの乱れ
- ・免疫機能への悪影響
- ・肝臓や腎臓の障害

【環境問題】

- ・土壌や水質汚染
- ・動植物の生態系への影響
- ・飲料水への混入



●市民センター

《営利を目的とした市民センターへ》

2024年1月に使用要件の見直しを提案し、市民センター館長に通知。4月に、一部緩和しましたが、使用目的や活動内容、講師謝金の上限が分かりにくいということから、1か月で撤回されました。

・市民センター条例の「営利を主たる目的」部分を削除

2024年12月市議会に提案し、可決しましたが、付帯決議が行われ、市議会への丁寧な説明がされておらず、関係者への意見の聴取が行われていないと指摘されました。

－改正理由－

- ・利用者の7割が60歳以上の高齢者
- ・若い人の利用を促進するため
- ・NPO法人有料イベントの関係者から要望

《住民の意見を聞かない、トップダウン》

市民センターの館長や利用する関係者の意見も聞かず、説明も極めて不十分なまま、2024年12月市議会に提案し、2025年4月1日実施するというやりかたは、あまりに性急です。

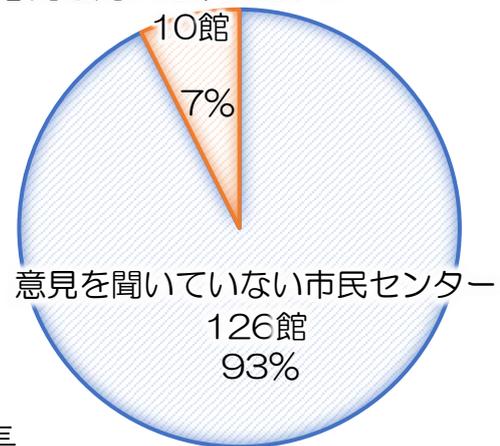
－意見を聞いた－

- ・市民センター136箇所のうち10の館長

－意見を聞いていない－

- ・市民センター136箇所のうち126の館長
- ・まちづくり協議会の会長、役員
- ・市民センターの職員
- ・市民センターを利用しているクラブの関係者
- ・利用を促進したい若い人

意見を聞いた市民センター



《新たなトラブル発生の予感》

- ・悪質なねずみ講、マルチ商法、貴金属の押し売りが利用可能に
- ・営利利用の判断は、区役所のコミュニティー課が担当
- ・地元の予約は2ヶ月前予約、営利団体は1ヶ月前予約
- ・センター使用料は「規定利用の50割」と、安い料金
- ・「営利目的なら市民センターの職員を辞めたい」問題が噴出

《社会教育法の地域活動 北九州市の変遷》

- ・ **1950年（昭和20年）旧八幡市** 都市型公民館発祥の地
小学校区を単位とした住民参加型の「文化・体育・生活」の生涯学習の場として公民館を設置。1中学校区に1地域の公民館建設が進められた。
- ・ **1952年（昭和27年）旧戸畑市** 公会堂転用、中央公民館開館
小学校を単位に地域公民館を設置し、住民参加型の公民館運営を行う。旧門司市・旧小倉市・旧若松市でも類似公民館（自治公民館）による社会教育活動が盛んに。
- ・ **1963年（昭和38年）旧戸畑市** 三六公民館の婦人学級が共同研究を発展、公害克服の経験

⇒公民館が地域を中心に、コミュニティ・保健福祉・生涯学習の非営利活動の拠点であった。

教育委員会から市民文化局の教育文化事業団に移管した時は社会教育法の適用。しかし、市民文化スポーツ局に所管替えしたことで、社会教育法の適用を除外して、独自に市民センター条例を作った事が問題です。

- ・ **1993年（平成5年）**「北九州市高齢化社会対策総合計画」
生涯学習・保健福祉・コミュニティの地域活動の拠点として、「市民福祉センター」を設置
小学校区を単位に、「〇〇公民館・〇〇市民福祉センター」の二枚看板化に移行して保健福祉局が担当。しかし、教育委員会も担当なのでうまくいかず。絵にかいたモチに。
- ・ **2005年（平成17年）**「市民福祉センター」から福祉をとって「市民センター」に名称を変更。社会福祉協議会や自治会が参加した「まちづくり協議会」が運営主体に。市は、三層構造「保健福祉局・区役所・地域」で、健康づくりを目的にしたが、保健師など配置せず。館長は、市の嘱託、職員はまち協の採用。
- ・ **2006年（平成18年）**北九州方式で社会教育が薄れていく。
社会教育法20条「住民の教養、健康の増進、社会福祉の増進」＝市民センターの役割と同じであり、地域住民に限定している。
社会教育法23条で「営利目的」を禁じている。
- ・ **2018年（平成30年）**文部科学省「全面的に禁止するものではない」とお墨付きを与えている。
「営利を主たる目的」を入れることで、地域活動が排除される危険性がある。

●門司港地域

《2025年北九州市会議員選挙》

・NHK選挙WEB 候補者アンケート



「北九州市は、旧門司駅の遺構について、一部を現地で保存する方針を示しました。この方針について適切と考えますか。」

区	名前	会派	賛否
門司区	廣田信也	公明党	回答なし
	奥村直樹	北九州	×
	日野雄二	自民・無	○
	小宮敬子	市民とも	回答なし
	菊池公平	自民・無	○
	高橋 都	日本共産党	×
小倉北区	宇都宮亮	市民とも	回答なし
	佐藤栄作	自民・無	回答なし
	富士川厚子	公明党	回答なし
	中村義雄	自民・無	○
	吉田幸正	自民・無	○
	伊崎大義	伊崎	回答なし
	松岡裕一郎	公明党	回答なし
	木畑広宣	公明党	回答なし
	大石正信	日本共産党	×
	中村順子	市民とも	×
小倉南区	山田大輔	市民とも	○
	泉日出夫	市民とも	回答なし
	吉村太志	自民・無	○
	金子秀一	公明党	回答なし
	森本由美	市民とも	—
	渡辺修一	公明党	回答なし
	高野久仁子	公明党	回答なし
	宇土浩一郎	日本共産党	×
	森結実子	市民とも	×
	片山 尹	自民・無	回答なし
西田 一	自民・無	×	
柳井 誠	やない	×	
有田絵里	維新	○	

区	名前	会派	賛否
若松区	三宅まゆみ	市民とも	○
	上野照弘	自民・無	回答なし
	小松みさ子	公明党	回答なし
	本田一郎	若松愛	回答なし
	山内涼成	日本共産党	×
八幡東区	成重正文	公明党	回答なし
	戸町武弘	自民・無	○
	小金丸数嘉	まるまる	○
	井上真吾	誠真會	×
八幡西区	井上純子	変革	○
	大久保無我	市民とも	回答なし
	中島隆治	公明党	回答なし
	宮崎吉輝	自民・無	○
	村上幸一	自民・無	○
	立山幸子	公明党	回答なし
	村上直樹	公明党	回答なし
	鷹木研一郎	自民・無	○
	田仲常郎	自民・無	○
	山崎英樹	市民とも	○
戸畑区	香月耕治	自民・無	○
	松尾和也	維新	○
	村上聡子	さところ	×
	永井 佑	日本共産党	×
	伊藤淳一	日本共産党	×
戸畑区	田中 元	自民・無	回答なし
	岡本義之	公明党	回答なし
	荒川 徹	日本共産党	×
	小宮良彦	まるまる	回答なし

《門司港地域複合公共施設整備事業》

行財政改革の重要な柱として、公共施設マネジメントの方針に基づき、門司港地域に点在する老朽化が進む複数の公共施設（市民会館・区役所・図書館など）を門司港駅周辺に集約し、複合化・多機能化することを目的とした事業。



↑北九州市HPより引用

《事業予算》

【令和7年度】 31億200万円

（債務負担行為118億6,800万円）

R6年10月の建設契約の公募に参加する企業がいなかったため、今年度の予算に「工事費12.1億円を上乗せ」しています。

R2年度に行った基本設計では、基本計画時点の建設工事費は64億円からスタートしています。

今回の提案は、建設工事費が135.4億円の予定で、土地などの購入等を含めた総事業費は163.5億円となり、当初計画に比べて2.1倍になっています。

（単位：億円）

	H30年度 （評価1）	R6年度 （補正予算）	R7年度 （当初予算）
総事業費	77.1	150.8	163.5
建設工事費	64.0	122.5	134.4
工事監理費	0.0	0.8	1.0
用地補償費	10.0	11.8	11.8
用地購入費	（借地）	9.7	9.7
基本実施設計費	3.0	3.5	3.5
その他調査費等	0.1	2.5	3.1

●災害対策

《北九州市の被害想定》

小倉東断層を震源とするマグニチュード6・9、最大震度6強の地震に対して、避難者2万1380人、建物1万576棟の被害を想定。（平成24年3月地震に関する防災アセスメント調査報告書）

津波については、南海トラフ巨大地震に伴い発生する最高水位3.5メートルの津波による建物757棟の被害を想定しています。（平成28年2月津波浸水想定）

日本はもともと地震が多い国ですが、M6～M7クラスの地震が増え、内陸型地震（直下型）が目立ちます。

《北九州市の物資》

最大レベルの地震に対する避難者想定数は、約2万2,000人で、水・食料や生活必需物資等の公的備蓄数量は3日分です。予算額に大幅な増減はなく、物価高騰もあり食料数は前年度より微減しています。

【備蓄食料・飲料水一覧】

	パン	アルファ化米	その他主食	ミルク	飲料水
門 司	6,039	2,942	3,828	864	17,435
小倉北	5,400	4,300	3,686	864	21,258
小倉南	7,300	15,451	1,464	980	28,466
若 松	3,338	2,150	3,058	780	11,062
八幡東	3,600	2,000	2,904	780	11,688
八幡西	9,460	11,600	2,291	864	37,656
戸 畑	3,600	4,850	604	732	8,909
本 庁	2,750	76,000	8,125	0	18,768

その他主食・・・パスタ、クラッカー等

【生活必需品・毛布】

	大人用 紙おむつ	幼児用 紙おむつ	おしりふき	生理用品	哺乳瓶
門 司	104	492	223	0	300
小倉北	104	492	196	0	600
小倉南	104	492	220	0	300
若 松	104	492	60	0	300
八幡東	104	492	220	0	300
八幡西	104	492	220	0	300
戸 畑	104	492	220	0	300
本 庁	6,224	7,632	420	31,824	0

2025年2月予算議会での補正予算900万円で、ベッドを500台追加購入する予定となっています。

	パーティション	ベッド	避難所シート	毛布
門 司	172	44	1,911	1,052
小倉北	605	302	1,265	1,035
小倉南	153	32	1,757	900
若 松	66	13	610	749
八幡東	87	15	778	699
八幡西	311	60	1,948	1,779
戸 畑	80	21	462	715
本 庁	285	16	4,060	50

●自衛隊と自治体

《北九州市での動き》

・防衛セミナー

2024年6月28日、北方キャンパスで「第45回防衛問題セミナー新たな戦略三文書の概要」の講演を予定。

会場予定の教室の天井が落下したため、延期していましたが、2025年1月21日に開催しました。（来場者：約110人）

・まつりみなみ

2024年9月1日、会場は陸上自衛隊小倉駐屯地で「まつりみなみ2024in小倉駐屯地」を開催。

祭りの準備など自衛隊の負担が大きかったことから、2025年以降のまつりみなみは、小倉駐屯地で開催しないことになりました。

・日米合同演習

2024年10月26日・28日の2日間、北九州空港で「日米統合共同演習（キーンソード21）」を実施。

自衛隊基地などが使えなくなった状況を想定した給油作業などの訓練に使用されました。



《防衛省HPより引用》

《宗像市教育委員会》

・体験学習「航空自衛隊コース」の開催（右ページにチラシ掲載）

令和7年3月25日に開講予定で、会場は航空自衛隊築城基地、集合場所は宗像市役所となっており、教育委員会主催で、一部小中学校で案内の配布しました。

対象は小学校5年生～ですが、保護者参加は不可となっています。これまでも、「警察官」「プロレスラー」「e-sports」など、幅広い分野で実施していますが、保護者参加不可の記載はありません。

－むなかたこども大学－

社会総がかりで、子どもの興味・関心を深掘りする学びを提供。子どもたちが多分野にわたって「本物から学ぶ」「本物を体験する」ことを通じ、子どもの可能性を広げたり新たな発見をしたりして、興味・関心を「志」へと変容させていく場として、令和3年度からスタート。学長は宗像市長、事務局は教育委員会が務めています。

令和6年度 むなかた子ども大学特設講座
 小学5年生～中学3年生対象！

航空自衛隊コース



お申込みは、こちらから！

2月19日
 16:00
 申込〆切



航空自衛隊 築城基地にて、航空機や管制塔等の見学や場内での放水体験、自衛隊員と同じ食事を体験できる「航空自衛隊コース」を開講します！
 基地内でしかできない体験をとおして、日本の空を守る航空自衛隊の仕事を学んでみませんか？
 協力：航空自衛隊 築城基地

パイロットをはじめとする
 様々な仕事を学んでみよう

令和7年 **3月25日(火)** 10:00～15:00

- 会場** 航空自衛隊 築城基地
 福岡県築上郡築上町西八田番地不詳
- 集合場所** 宗像市役所 ※市役所と会場間の移動はバスを使用
 7:45集合 (8:00市役所発) / 17:00頃市役所着予定
- 参加費** 430円 (昼食代) ※お釣りの無いようにご準備ください
 ※会場内の食堂で、自衛隊員と同じ食事を提供します
 ※アレルギー対応不可、食事の持ち込み不可
- 定員** 計40名 ※保護者参加不可
 ※応募多数の場合は、抽選
- 申込期限** 2月19日(水)16:00まで

 宗像市教育委員会 (地域教育連携室) ☎ 0940-36-1169
 ✉ tkr@city.munakata.lg.jp

「宗像市教育委員会HPより引用」

●火災状況

《北九州市の火災状況》

※「北九州市消防年報」より

区分	火災件数						建物焼損	林野焼損
	計	建物	林野	車両	船舶	その他	床面積㎡	面積 a
R5年	197	115	1	20	0	61	2,653	1
R6年	220	140	1	20	0	59	8,408	2
増減	23	25	0	0	0	-2	5,755	1

北九州市の火災件数は220件。過去最少となった前年より+23件増加しました。また、火災による死者数は17人で、過去10年間で最多です。

火災による総損害額は、8億2,678万円。前年度より、おおよそ6億6,000万円の増となりました。

《出火の原因》

1位	たばこ	32件
2位	放火(含疑)	24件
3位	電灯・電話等の配線	...	20件
4位	こんろ	16件
5位	電気機器	16件



出火原因の1・2位は昨年と同様で、件数もほぼ変わりありませんでした。しかし、昨年は上位になかった電灯・電話等の配線が3番目に多い原因となっており、火災件数が増加した新たな要因となっています。

《簡易型自動消火装置の設置への補助》

2024年2月議会で、相次ぐ商店街の大規模火災を受け、市は密集する木造商店街の飲食店に簡易型自動消火装置の設置費用を9割補助することを決めました。対象は「特定消防区域(魚町・旦過・枝光)」が対象(約270店舗)で、予算額は900万円(約170店舗分)でした。

おおむね設置が終わったため残りの対象店舗数が少ないことから、2025年2月議会では、予算が計上されていません。

新たに設置に関する要望があった場合は、「サービス産業政策課」の経費で対応できるとしています。

《市場・商店街火災（1984年以降）》

年	区	場所	m ²
1985	八幡西	黒崎3丁目	1,120
1986	八幡東	中央町商店街	906
1986	戸畑	岡田市場	1,674
1987	八幡西	折尾中央市場	1,081
1988	小倉北	黄金町市場	1,153
1989	門司	東門司商店街	2,301
1995	戸畑	旭町商店街	1,731
1996	小倉北	魚町3番街区	3,772
1996	小倉北	京町木造商店街	1,291
2001	八幡東	中央町商店街	818
2001	戸畑	戸畑中央市場	982
2002	八幡東	中央町商店街	965
2011	小倉北	中原市場	780
2011	小倉北	富野市場	3,045
2012	小倉北	魚町サンロード	約180
2012	若松	あやどり市場	1,546
2012	小倉北	赤坂市場	323
2013	八幡東	八幡中央商店街	681
2014	小倉北	魚町銀天街	1,612
2016	八幡東	祇園町	1,626
2022	小倉北	旦過市場	1,924
2022	小倉北	旦過市場	3,328
2024	小倉北	鳥町食道街	2,730
2024	小倉北	魚町サンロード	約350

※北九州市「消防年報」などから作成。
鳥町食道街の火災は、市政史上4番目の規模となり、
旦過市場の2度目の火災に匹敵する被害となりました。

●ボックス式ゴミステーション
《設置補助額の拡大》

マンションなどの集合住宅は、ボックス式のごみ置き場の設置が進んでいます。

一方、いまだ多くの一般住宅地域では、ネット式ゴミステーションで、カラスに荒らされ、片付けが住民の大きな負担になっています。

北九州市では、移動可能なボックス式(簡易集積容器)の補助額が少なく、利用が進んでいませんでしたが、2024年4月から補助額が引き上げられました。

《R7年度予算：1,200万円》

	予算		実績	
	金額	件数	金額	件数
R6年度	1,000万円	500件	740万円	510件
R7年度	1,200万円	610件	—	—

※実績はR6年4月～R7年1月までの数値

《簡易集積容器お試し貸し出しReトライプロジェクト》

市内のゴミステーション35,000か所を対象に、ゴミ収集業者が2年に1度、ゴミの散乱調査を実施。R5年4月からおよそ1ヵ月間に2度以上のゴミの散乱が確認された、548か所のゴミステーションのうち、特に散乱が激しい中津口町内会をモデル地区に働きかけを実施。

- ①簡易集積容器をお試しで使ってみませんか。
- ②Reトライプロジェクトモデル地区、重点改善対象です。
- ③散乱パトローも行います。

現在約15個の簡易ボックスを1か月間お試しで貸し出ししています。今年度は、50万円の予算で貸し出し用簡易集積容器購入予定となっています。

購入費補助額

購入費の半額

固定式：最大5万円

折り畳み式：最大2万円

補助申請問い合わせ先

北九州市環境局業務課

093-582-2180



●北九州市議会

《北九州市予算案の名前ナンジャコリヤ》

- ・人的資本経営へのマインドセット・リスクリングの促進
- ・北九州発！「女性が輝くリーディングカンパニー」創出事業
- ・ナイトタイムエコノミー推進プロジェクト
- ・Sustaina-Teacher 大作戦
- ・スクールカウンセラー・ソーシャルワーカーfor Girls活用事業
- ・スーパー・サステナ・ハイスクール推進事業
- ・エコ・アップデート推進事業
- ・サステナブルアクション推進事業

《2月予算議会》

日本共産党の一般質疑（一般質問）の持ち時間は、全体で150分（30分×5枠）となりました。

【荒川 徹】代表質疑：90分

- ・本市独自の物価高騰対策について
- ・本市の財政運営について
- ・教育行政について
- ・医療、介護、福祉について
- ・下関北九州道路の事業中止を
- ・地球温暖化防止の対策について
- ・平和の取り組みについて

【高橋 都】一般質疑：60分

- ・旧門司駅遺構について
- ・学校給食について

【伊藤 淳一】一般質疑：30分

- ・災害対策について

【永井 佑】一般質疑：30分

- ・ゴミステーションについて

【山内 涼成】一般質疑：30分

- ・企業誘致について
- ・PFAS問題について

●実現・前進したもの

☆女性にやさしい社会づくりに向けたウーマンヘルスケア推進事業【1,100万円】

女性の健康に配慮した職場環境を推進するとともに、女性自身の健康リテラシー向上等の取り組みを進める。

☆安心して年を重ねることができる終活支援事業【500万円】

誰もが自分らしく安心して終活の取り組みを行えるよう民間の力を最大限に活用しながら終活推進する仕組みづくりを行う。

☆第2子以降の保育料無償化拡充【3,800万円】

多子世帯の子育てを支援するため、保育料の無償化を幼稚園の2歳児保育における保育を必要とする第2子以降に充実。

☆育ちのはじまりサポート事業【1億4,700万円】

妊産婦の不安や負担軽減を図るため、出産前後の支援体制を強化。

☆放課後児童クラブ指導員の処遇改善事業【3億2,900万円】

放課後児童クラブにおける指導員の処遇改善を実施。

☆企業型奨学金返済支援事業【1,200万円】

市内の小中企業等に対して、奨学金返済支援制度の周知や導入支援を行うほか、制度導入企業等に対し、支援額の一部を補助することで、企業の人材確保と若手従業員の定着及び経済的負担軽減を図る。

☆体育館(予定避難所)空調設備整備事業【2億8300万円】

体育館の暑さ対策や避難所としての環境改善のため、新門司体育館、曾根体育館および八幡東体育館に空調設備を設置。

☆「学校トイレ洋式化 100%大作戦」の推進【10億6,600万円】

特に女子生徒が心身面で大きな変化を生じる中学校においても、全校洋式化を令和7年度から令和9年度までの3カ年計画で整備を推進する。(令和7年度:小学校10校、中学校20校)

☆物価高騰への支援事業【9億2,673万円】

福祉サービス事業所、保育所、児童養護施設等への光熱費支援。

☆「学校エアコン設置加速化大作戦」の推進【3,100万円】

特別教室(小学校の理科室及び中学校の美術室)におけるエアコン設置を令和7年度から令和9年度までの3か年で整備。(令和7年度:小学校40校、中学校55校)

☆災害対策の強化【4,000万円】

災害用のトイレカー、車いす対応組立式トイレ等の購入、災害用の簡易ベッドの購入。

☆スクールカウンセラー・ソーシャルワーカーforGirls活動事業
【1,000万円】

女性が抱える課題の支援に深い見識を持つスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを配置し、女子児童生徒が面談しやすい体制を整備する。女性が抱える課題に対して支援強化を図る。

☆在宅人工呼吸器使用患者:災害時総合支援【200万円】

在宅の人工呼吸器使用患者が、大規模災害発生時に安心して避難生活を送ることができるよう、当事者や支援者、専門家等で構成するプロジェクトチームを立ち上げ対応指針の作成等を検討する。

☆新規就業支援強化事業【500万円】

就業希望者(法人含む)に対して、従来の就農相談や農業研修に加え、農地確保支援やトレーニングファーム導入等の支援を強化して更なる担い手の確保を図る。

☆「にこにこ給食」の提供

北九州市の小学校で「みんな一緒に楽しめる」をテーマに、アレルギーフリーの給食「にこにこ給食」を提供。

《可決した意見書》(日本共産党提出)

2024年9月議会

☆国主導による有機フッ化合物(PFAS)対策の早期実施を求める意見書

2024年12月議会

☆女子差別撤廃条約選択議定書の早期批准を求める意見書

☆選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書

☆医療機関の事業と経営維持のための財政支援措置を求める意見書



団長

荒川 徹

環境水道委員会

- 氏名 荒川 徹
戸畑区 10期
- 生年月日 1953（昭和28）年7月16日
- 学歴 福岡県立戸畑高等学校（24回生・野球部OB）
北九州市立大学・外国語学部米英学科
- 現在の役職・担当
戸畑祇園大山笠振興会特別顧問
党市議団団長、党福岡県委員
市議会環境水道委員会委員
- 主な元職 健和会戸畑けんわ病院職員
- 趣味 旅行（温泉めぐり等）
スポーツ（ソフトボール、ハイキング）

くらしと福祉の向上、戦争のない平和な世の中を願う市民の思いより、国の意向を優先する武内市長のもとでの新たな4年間のスタートにあたり、市政をチェックする市議会本来の役割を發揮して、まず現在の物価高から市民のくらし、事業者の営業を守るために全力をあげます。

そして、企業・団体献金によって歪められた政治を正し、地方自治法が求める「住民の福祉の増進を図る」の原点に立って、市民の声を議会に届け、くらしと福祉を向上させ、中小企業、小規模事業者を元気にして、市の経済を発展させるために力を尽くします。

2万4千を超える「学校給食無償化」を求める市民の声が、確実に議会を変えつつあります。

これからも、日本共産党の立党の原点である「住民の苦難軽減」のために市民のみなさんとともに全力を尽くす決意です。



毎週、JR戸畑駅前に立って市政の報告や、党の政策を訴える様子など投稿しています。
フォロー・友だち登録をお願いします。





副団長

高橋 都

教育文化委員会

- 氏名 高橋 都
門司区 3期
- 生年月日 1953年8月28日
- 学歴 県立大里高等学校、文化服装学院
- 現在の役職・担当
党福岡県委員、党門司・小倉地区常任委員
教育文化委員会
- 主な元職 野田豆腐店（自営）
- 趣味 観劇、コーラス、着付け

三期目を迎え、市議団で唯一の女性議員となり、母親運動や女性団体の願い実現のためにも力を尽くします。

選挙中に多くの方から要望が出されました。「子どもが4人で給食費が年間20万円を超える。負担を軽くして欲しい」「今度一年生になる。無償化を実現して!」保護者の方からの声。「無償化になったら、お母さんが喜ぶね。給食が食べ放題になるといいな」子どもの声。「物価が上がって年金では暮らせない」「ハラスメントで仕事をやめた」助けを求める声。「門司港の遺構の破壊は許せない」等々ますます共産党の役割が重要と感じました。

物価高騰で多くの市民と中小業者が喘いでいます。国にものが言えない、国頼みの支援策だけではなく、本市独自の支援策を実施させ市民の暮らしと生業を守り、文化と平和を守るため、引き続き取り組んでまいります。



わたしの
SNSアカウントです。
フォロー・友だち登録をお願いします。





幹事長

山内 涼成

議会運営委員会 建設建築委員会

- 氏名 山内 りょうせい
若松区 4期
- 生年月日 1965年9月1日（おとめ座）
- 学歴 九州産業大学付属九州高等学校
- 現在の役職・担当
党市議団幹事長、党若松地区副委員長
建設建築委員会、議会運営委員会
- 主な元職 北九州市交通局
交通局労働組合書記長
- 趣味 市政報告会（パワポ）

1月26日投開票の市会議員選挙では、若松区は定数5に対し、8人が立候補するというこれまでにない情勢での選挙戦となりました。

前回最下位当選ということもあり、危機感を共有してたたかいました。党員の頑張りや支援者の自発的な運動が勝利に導きました。皆さんの大きな期待に応えられるよう全力で頑張ります。

若松区では、半導体工場や日産自動車などの大規模な企業誘致がすすめられており、当該地域住民から不安の声が寄せられています。人権と環境が守られない地域経済の活性化はあり得ません。まずは住民の声を聴く場の設定、そして不安の払しょくのために力を尽くす決意です。

選挙期間中にも様々な相談や意見を伺いました。今後もしっかりと声を聴き、寄り添っていく姿勢を崩さず走りたいと思います。



≪ SNSアカウントはこちら





政調会長

大石 正信

経済港湾委員会

- 氏名 大石 正信
小倉北区 6期
- 生年月日 1958年10月26日
- 学歴 立命館大学
- 現在の役職・担当 党市議団政調会長、党福岡県委員
経済港湾委員会
- 主な元職 日本民主青年同盟福岡県委員長
北九州市職員労働組合本部書記
- 趣味 山登り、草刈り、有機農法による畑（家庭菜園）
祭りやイベントの企画立案・実践



日本民主青年同盟の福岡県委員長を卒業し、北九州市職労の書記として11年間働いてきました。その時、行政の仕組みや労働組合運動について、多くのことを学ぶことができました。

また、旧小倉陸軍造兵廠・給水塔保存の運動を通じて、公設の平和資料館を市に求め、令和4年4月19日に「北九州市平和のまちミュージアム」として実現しました。



陸上自衛隊富野弾薬庫の調査、富野学童保育設立の運動、町内会やPTA活動など平和運動や住民運動を通じて多くの皆さんとつながりができたことも大きな財産です。
引き続きがんばります。



フォロー・友だち登録をお願いします。



@MASANOBUOISHI



永井 佑

総務財政委員会

- 氏名 永井 ゆう
八幡西区 2期
- 生年月日 1990年8月13日
- 学歴 松山大学
- 現在の役職・担当
党八幡・戸畑・遠賀地区委員
総務財政委員会委員
- 主な元職 JA職員
健和会
- 趣味 人と話すこと

繰り返し議会で質問し実現をめざしてきた学校給食の無償化。

無償化と質の向上に向けて市民の声を聞いていく中で出会ったのが神田さんでした。

「どれだけ野菜が苦手な人でも僕の野菜を食べてくれたら、絶対好きになりますから！」

そのまっすぐなまなざし。力強い言葉に、農家としての“本気”を感じたのでした。

有機栽培の苦勞とやりがいを熱く語って頂き、この北九州で神田さんのような方々がつくる野菜を子どもたちに食べてほしい。

有機野菜をつくる農家が増えてほしいし、増やすために政治は動くときだ！と強く感じたのでした。

神田さんとのコラボ動画、ぜひみてください。

SNS更新中
QRコードから登録お願いします





伊藤 淳一

保健福祉委員会

- 氏名 伊藤 じゅんいち
八幡西区 2期
- 生年月日 1951年7月7日
- 学歴 (財団法人)東京保健会衛生検査技師学校
- 現在の役職・担当
党八幡・戸畑・遠賀地区常任委員
保健福祉委員会委員
- 主な元職 健和会戸畑けんわ病院事務長
- 趣味
ドライブ
音楽鑑賞（特にジャズが好き）

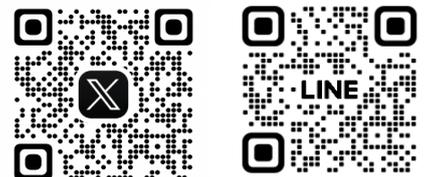
災害ボランティア活動は、新潟中越地震（2004年）が起きた時に、共産党が初めて現地で開設した支援センターに単身で行ったのが始まりです。その後、東日本大震災（2011年・2012年）、熊本地震（2016年）と参加してきました。この経験から、市議会議員としての初質問（2021年3月）の1つは、「防災・減災のとりくみ」としました。

2020年からの新型コロナウイルス感染症は再び増加傾向を示しており、これからの新興感染症やパンデミックへ機敏に対応できるためには、平時から体制づくりなどの整備や強化が重要です。また自然災害は温暖化の進行とともに毎年のように大規模化しており、地震も多発しています。防災計画の見直しや避難所の環境整備などは急速に進めていかなくてはなりません。

「感染に強い北九州・災害に強いまちづくり」をめざし、頑張っていきます。



【LINE公式】で懇談会のお知らせ
【X】で活動報告 など発信を頑張ります。



フォロー・友だち登録をお願いします。



宇土 浩一郎

教育文化委員会

- 氏名 宇土 浩一郎
小倉南区 1期
- 生年月日 1973年9月24日
- 学歴 九州工業高校
- 現在の役職・担当 教育文化委員会
- 主な元職 パン工房あるか（自営）
- 趣味 釣りが大好き

子どものころからの夢はパン屋さんになることでした。パン職人をめざし修行をつみ、念願がかない、小倉南区北方に「パン工房あるか」を開業することができました。

お客さんにも大変美味しいと喜んでいただき、夫婦家族で一生懸命働きましたが、度重なる消費税の増税で立ち行かなくなり、閉店することになりました。

まじめに働く国民にばかり負担を強いる政治のあり方に怒りを感じます。まじめに働く人が報われる社会、病気などで困っている人が安心して暮らせる社会、すべての市民のみなさんが笑顔で暮らしていける北九州市、実現に向けて頑張ります。

国民の「苦難軽減」のため、市民の税金は市民の為に使う市政をめざし、全力でがんばってまいります。

よろしくお願いたします。



@UDOKOUICHIROU

＼宣伝の様子など発信中／



フォロー・友だち登録を
お願いします！





-Memo-



A series of 20 horizontal grey lines spaced evenly down the page, providing a template for writing.

北九州市議会 会派名簿

令和7年2月20日現在

会派名	北九州市議会 自由民主党・ 無所属の会議員団	北九州市議会 公明党議員団	市民とともに 北九州市議会議員団	日本共産党 北九州市会議員団	まるまる 戸畑と八幡会	日本維新の会	北九州	伊崎大義	村上さとこ	変革と成長	やない誠	九州誠真會	北九州・ 若松を愛する会
一般的な名称 及び表示	自民党・無所属の会	公明党	市民とともに北九州	日本共産党	まるまる戸八会	日本維新の会	北九州	伊崎大義	村上さとこ	変革と成長	やない誠	誠真会	若松を愛する会
人数	16人	13人	10人	7人	2人	2人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人
代表者	団長 戸町 武弘	団長 成重 正文	代表 三宅まゆみ	団長 荒川 徹	代表 小金丸かずよし	代表 有田 絵里	代表 奥村 直樹	代表 伊崎 大義	代表 村上さとこ	代表 井上 純子	会長 柳井 誠	会長 井上しんご	代表 本田 一郎
会派内における 役職	幹事長 田中 元 政調会長 吉田 幸正	相談役 岡本 義之 副団長 村上 直樹 幹事長 木畑 広宣 副幹事長 松岡裕一郎 政調会長 中島 隆治	副代表 森本 由美 幹事長 大久保無我 政調会長 泉 日出夫	副団長 高橋 都 幹事長 山内 涼成 政調会長 大石 正信	副代表 小宮 良彦								
議準備委員 運営委員	菊地 公平 吉村 太志 西田 一	富士川 厚子 松岡裕一郎	小宮 けい子 森 結実子	山内 涼成	—	—	—	—	—	—	—	—	—
所属議員 (議席番号順)	菊地 公平 佐藤 栄作 上野 照弘 吉村 太志 田仲 常郎 宮崎 吉輝 中村 義雄 鷹木 研一郎 戸町 武弘 香月 耕治 片山 尹 村上 幸一 日野 雄二 吉田 幸正 西田 一 田中 元	金子 秀一 廣田 信也 立山 幸子 たかの久仁子 小松みさ子 富士川 厚子 渡辺 修一 中島 隆治 松岡裕一郎 木畑 広宣 村上 直樹 成重 正文 岡本 義之	三宅まゆみ 森本 由美 大久保無我 小宮 けい子 森 結実子 泉 日出夫 中村じゅん子 山崎 英樹 山田 大輔 宇都宮 亮	永井 佑 伊藤 淳一 宇土 浩一郎 高橋 都 山内 涼成 荒川 徹 大石 正信	小金丸かずよし 小宮 良彦	有田 絵里 松尾 和也	奥村 直樹	伊崎 大義	村上さとこ	井上 純子	柳井 誠	井上しんご	本田 一郎

常任委員会委員名簿

総務財政委員会	経済港湾委員会	教育文化委員会	保健福祉委員会	環境水道委員会	建設建築委員会
吉村太志	菊地公平	宮崎吉輝	中村義雄	戸町武弘	佐藤栄作
鷹木研一郎	上野照弘	吉田幸正	西田 一	日野雄二	田仲常郎
村上幸一	香月耕治	立山幸子	金子秀一	田中 元	片山 尹
廣田信也	富士川厚子	岡本義之	小松みさ子	たかの久仁子	中島隆治
村上直樹	渡辺修一	小宮けい子	松岡裕一郎	木畑広宣	成重正丈
大久保無我	三宅まゆみ	山田大輔	森本由美	泉 日出夫	森 結実子
宇都宮 亮	大石正信	宇土浩一郎	中村じゅん子	荒川 徹	山崎英樹
永井 佑	松尾和也	高橋 都	伊藤淳一	奥村直樹	山内涼成
小金丸かずよし	井上しんご	有田絵里	小宮良彦	村上さとこ	井上純子
伊崎大義	/	本田一郎	柳井 誠	/	/
10人	9人	10人	10人	9人	9人